

種から育てるゴーヤー・カーテン

徳島大学 田村隆雄

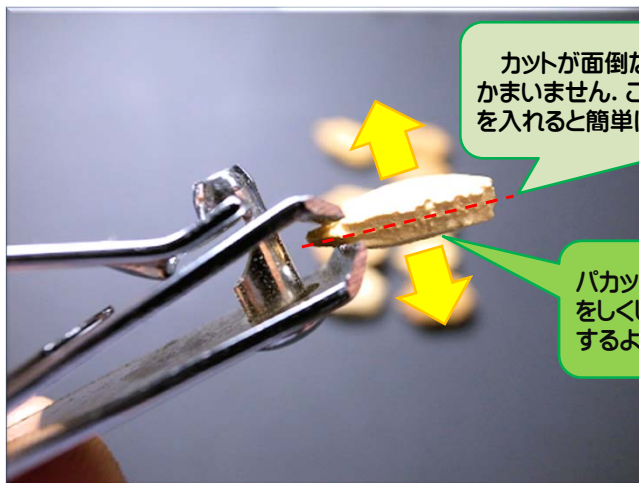
最近、ゴーヤー苗が品薄で高騰しています。
種から育ててみましょう。長いもの、太いもの、白いもの、ホームセンター
等で手に入ります。種から育てると愛着もわきます。



根が出やすくなるように、この部分を爪切り等でカットします。
カットが面倒なら、殻を全て取り除いてもかまいません(次のスライド)。

1

種から育てるゴーヤー・カーテン

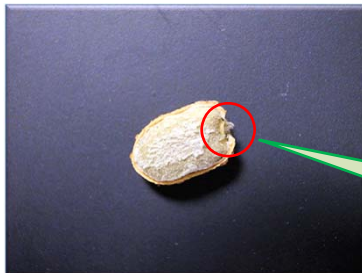


カットが面倒なら、殻を全て取り除いてもかまいません。このラインにナイフの刃先を入れると簡単に外殻が外れます。

パカッと外れます。カットをしくじって根をダメにするより簡単かも

2

種から育てるゴーヤー・カーテン



上のような感じでOK.
殻を半分取り除くと、左のようになります。
種の反対側の出っ張りには何もありません。
根になる部分を切り落とさないように注意。

根になる部分

3

種から育てるゴーヤー・カーテン



適当なお皿に種を載せて、種が半分浸かるくらいまで水を入れます。
写真の種は殻を全て取り除いたものです。また写真撮影(種が動かないように)用にティッシュペーパーを敷いていますが、普通は不要です。

4

種から育てるゴーヤー・カーテン



水に浸して1日後。(5月12日)
変化ありません。
焦らずに待ちましょう！



水に浸して4日後。(5月16日)
十分根が出ました。
これをポットに植えます。

5

種から育てるゴーヤー・カーテン

Q. 種に細工は必要でしょうか？

A. 必ずしも必要ありません



殻を細工せずに水に浸しただけの種 ○

殻の突起部を少し深くカット(根に当たる部分もカット)した種 ×

殻の突起部をカットして水に浸した種 ○

殻を全て外して水に浸した種 ○

条件が良ければ種に細工をせずとも水に浸しておけば根が出てきます。

下手に細工して失敗するよりそのまま水に浸しておく方が良いかもしれません。

種から育てるゴーヤー・カーテン



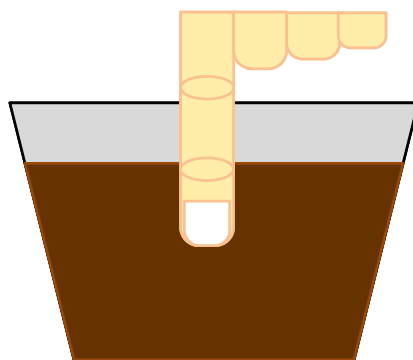
腐葉土を入れたポットに根が出た種を1粒ずつ入れていきます。穴の深さは2cm程度、『置く』という感じで、軽く土を被せます。もちろん、根が下になるように埋めてゆきます。

※ここからの写真は4月に発芽させた種の生育写真です。

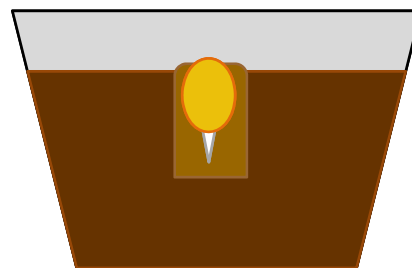
7

種から育てるゴーヤー・カーテン

こんな感じで

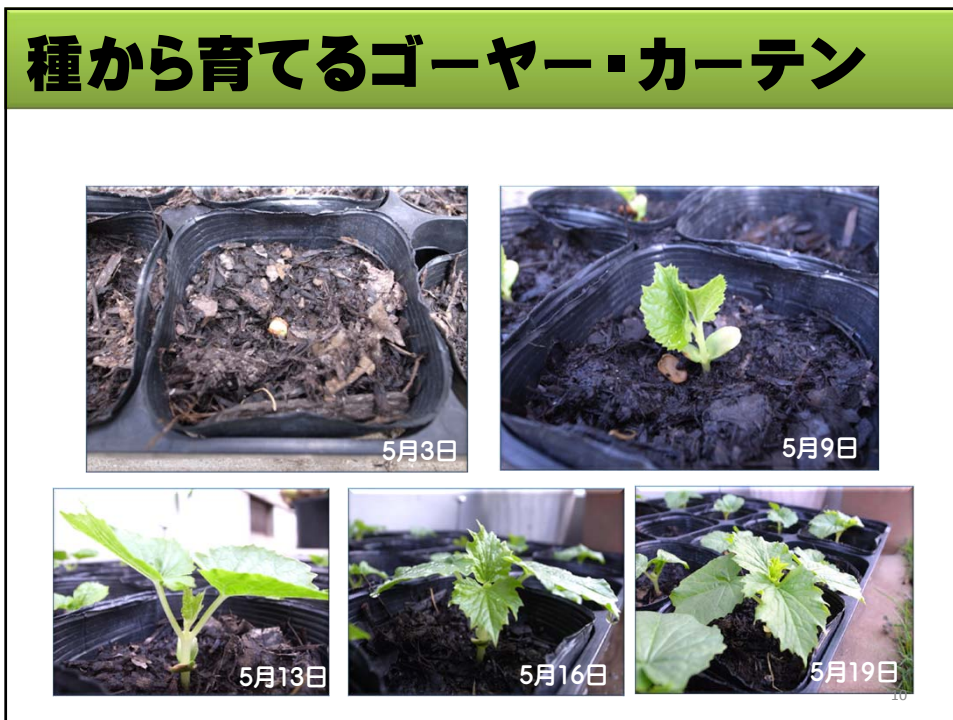
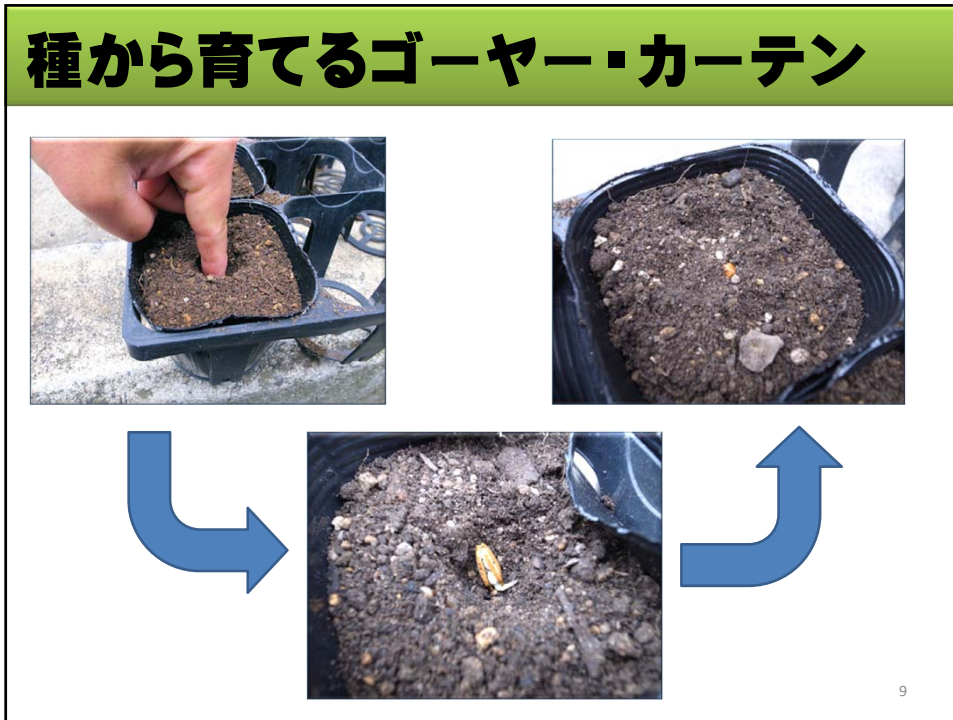


穴の深さは上のような感じ。指の関節1つ分位が目安です。



土は軽く、種の上が見えるくらいに被せる程度で十分です。

8



種から育てるゴーヤー・カーテン



右のように本葉が4枚以上出たら、定植できるようになります。
暖かければ、ここで紹介したより早く成長します。
この後(緑のカーテンの制作)は別の資料をご覧ください。

11